



< 市町村探訪 >

かしま環境ネットワーク景観まちづくり学習会
～ 住み良い良好な環境・景観形成を目指す～
美しい景観を守り、つくり、育てゆくために！

かしま環境ネットワーク
景観まちづくりプロジェクトリーダー

高橋 文男

1 かしま環境ネットワークとは・・・？

(会員募集について)

「かしま環境ネットワーク」とは、市民、事業者、行政の連携を図り、多くの人々と共に環境保全の必要性を理解し、市民一人ひとりが環境に対する意識を高め、行動し、よりよい環境を次世代へ引き継いでいくことを目的に、今年4月に設立されました。

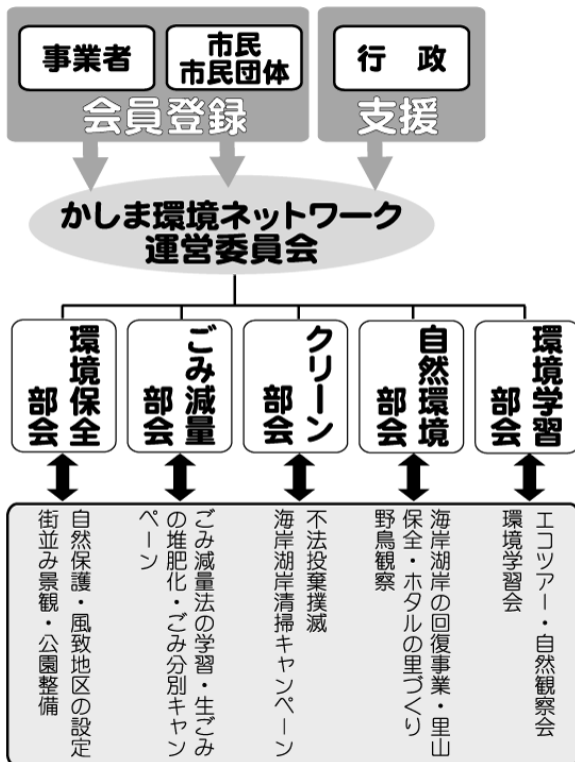
暮らしに緑が息づくまち鹿嶋をめざして、今後、環境保全活動を実践されている方々の連携の場の提供、鹿嶋市環境政策の検討・提言、各種環境保全プロジェクトの企画・実践及び環境に関する情報の収集・発信・学習などに取り組んでいく予定です。

正会員/一緒に活動したい人
賛助会員/活動を支援していただける人
年会費/個人・団体・事業者共 1口 1,000円
(複数口可)
入会方法/市環境課窓口で受け付けています。
また、毎週金・土・日曜日はかしま環境ネットワーク活動室でも受け付けます。

(かしま環境ネットワーク活動室について)

時間：毎週金・土・日曜日開館 (10:00～16:00)
場所：まちづくり市民センター 2階
活動交流室 2
内容：環境団体活動の展示、環境に関する図書
閲覧、ビデオ視聴など

< かしま環境ネットワーク 組織図 >
(イメージ)



2 景観まちづくりプロジェクトの活動内容

鹿嶋各地域における景観まちづくりに関する調査と研究を通して、その特性を見出しつつ環境・景観に配慮した鹿嶋地域の景観まちづくりに関わる活動を展開します。

具体的には、街並み、海岸、湖、河川、沿道、建造物、森、里山、樹木、祠、田園、眺望、農家住宅等のウォッチ探検、まち歩きなどの活動を通して、美しい景観の発掘や地域資産の掘り起こし、保全整備等の支援、協力を進めていきます。





3 景観まちづくりプロジェクト第1回学習会

平成18年8月24日、かしま環境ネットワークの主催により、鹿嶋市まちづくり市民センターにおいて、景観まちづくり学習会を、かしま環境ネットワーク会員、行政など22人の参加により開催しました。講師には、茨城県都市計画協会の「まちづくりアドバイザー制度」を活用させていただき、筑波大学大学院助教授の野中勝利さんをお招きしました。開催スタイルは、ただ講演を聴くだけのスタイルではなく、講師と参加者が気軽に話し合えるよう、対話形式としました。

【学習会の内容】

(1) 景観まちづくりについて

それぞれの地域性（特性）を考えて進めなければならない

まちに行き交う人々の行為や自然を、背景と融合されたまち並みが含まれるなど多様性がある

先進事例は高山市など全国各地で数十年前から住民サイドで取り組みがなされている

茨城県においては近年、つくば市・守谷市などが景観行政指定団体となり取り組みが実施されている

(2) 取り組み手法

まち並み景観については、外部と個人の店舗等の整合性が必要になるなど、ある程度コントロールしなければならない

まち並みの先進事例である川越市は、見せ蔵の建物を活用し、たくさんの方が訪れている

茨城県においては、広告物・看板等について景観条例が施行されている

ワークショップにより進められている事例が多い

地域の眺めの良い場所を探すことも、景観地域づくりに欠かせないものとなる

景観まちづくりに関して無関心な人たちを、どのように関わっていくのが課題である

最後に、野中先生から『なんと言ってもその地域の人々が景観まちづくりをいかに意識して、自らがその取り組みを実施することで行政を動かし、市民・行政が協働して、住み良い良質な環境、美しい鹿嶋の景観まちづくりを進めていくことが必要である』とのまとめをいただき、参加者との対話の意見を含め、有意義に学習会を終了しました。



< 講師 野中 勝利氏 >



< 学習会の様子 >

問い合わせ先

鹿嶋市役所 環境課 環境政策グループ

TEL 0299-82-2911